

## LM・ブラジル高配当株ファンド (毎月分配型)

### 運用報告書 (全体版)

第73期 決算日 2017年2月23日

第74期 決算日 2017年3月23日

第75期 決算日 2017年4月24日

第76期 決算日 2017年5月23日

第77期 決算日 2017年6月23日

第78期 決算日 2017年7月24日

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	平成23年1月24日～平成33年1月25日まで	
運用方針	主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	「LM・ブラジル高配当株マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	LM・ブラジル高配当株マザーファンド	ブラジルの証券取引所に上場している株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への実質投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日（原則として毎月23日。休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

当報告書に関するお問合わせ先：

レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

お問合わせ窓口

電話番号：03-5219-5947

### － 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「LM・ブラジル高配当株ファンド(毎月分配型)」は、2017年7月24日に第78期の決算を行いましたので、第73期、第74期、第75期、第76期、第77期、第78期の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6536 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

<http://www.leggmason.co.jp>

## ○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			株組 入比率	株式 先物比率	純資 産額
		税分	込配 み金	騰落 率			
	円	円	%	%	%	百万円	
49期(2015年2月23日)	5,607	80	△ 8.1	96.2	—	6,349	
50期(2015年3月23日)	4,957	80	△10.2	94.7	—	5,660	
51期(2015年4月23日)	5,447	80	11.5	95.2	—	6,740	
52期(2015年5月25日)	5,161	80	△ 3.8	92.3	—	6,456	
53期(2015年6月23日)	5,044	80	△ 0.7	95.0	—	6,423	
54期(2015年7月23日)	4,676	80	△ 5.7	95.2	—	6,123	
55期(2015年8月24日)	3,870	80	△15.5	95.8	—	5,161	
56期(2015年9月24日)	2,981	80	△20.9	94.4	—	3,944	
57期(2015年10月23日)	3,310	40	12.4	90.2	—	4,403	
58期(2015年11月24日)	3,587	40	9.6	95.5	—	4,617	
59期(2015年12月24日)	3,071	40	△13.3	95.9	—	3,783	
60期(2016年1月25日)	2,602	40	△14.0	94.7	—	3,145	
61期(2016年2月23日)	2,759	40	7.6	93.4	—	3,327	
62期(2016年3月23日)	3,363	40	23.3	97.1	—	3,989	
63期(2016年4月25日)	3,401	40	2.3	94.6	—	4,056	
64期(2016年5月23日)	3,253	40	△ 3.2	96.2	—	3,885	
65期(2016年6月23日)	3,185	40	△ 0.9	96.2	—	3,786	
66期(2016年7月25日)	3,723	40	18.1	95.4	—	4,364	
67期(2016年8月23日)	3,511	40	△ 4.6	94.0	—	3,908	
68期(2016年9月23日)	3,562	40	2.6	96.0	—	3,874	
69期(2016年10月24日)	3,791	20	7.0	93.4	—	4,095	
70期(2016年11月24日)	3,480	20	△ 7.7	89.7	—	3,632	
71期(2016年12月26日)	3,637	20	5.1	89.9	—	3,673	
72期(2017年1月23日)	3,963	20	9.5	92.3	—	3,880	
73期(2017年2月23日)	4,321	20	9.5	92.0	—	4,214	
74期(2017年3月23日)	3,986	20	△ 7.3	90.2	—	3,952	
75期(2017年4月24日)	3,884	20	△ 2.1	89.5	—	3,906	
76期(2017年5月23日)	3,674	20	△ 4.9	82.8	—	3,465	
77期(2017年6月23日)	3,594	20	△ 1.6	83.5	—	3,703	
78期(2017年7月24日)	3,893	20	8.9	85.8	—	3,815	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注4) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率及びリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
			円	%		
第73期	(期 首) 2017年 1月23日	3,963	—	—	92.3	—
	1月末	4,045	2.1	—	93.9	—
	(期 末) 2017年 2月23日	4,341	9.5	—	92.0	—
第74期	(期 首) 2017年 2月23日	4,321	—	—	92.0	—
	2月末	4,159	△3.7	—	91.3	—
	(期 末) 2017年 3月23日	4,006	△7.3	—	90.2	—
第75期	(期 首) 2017年 3月23日	3,986	—	—	90.2	—
	3月末	4,031	1.1	—	90.8	—
	(期 末) 2017年 4月24日	3,904	△2.1	—	89.5	—
第76期	(期 首) 2017年 4月24日	3,884	—	—	89.5	—
	4月末	3,936	1.3	—	89.5	—
	(期 末) 2017年 5月23日	3,694	△4.9	—	82.8	—
第77期	(期 首) 2017年 5月23日	3,674	—	—	82.8	—
	5月末	3,774	2.7	—	83.4	—
	(期 末) 2017年 6月23日	3,614	△1.6	—	83.5	—
第78期	(期 首) 2017年 6月23日	3,594	—	—	83.5	—
	6月末	3,662	1.9	—	82.4	—
	(期 末) 2017年 7月24日	3,913	8.9	—	85.8	—

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

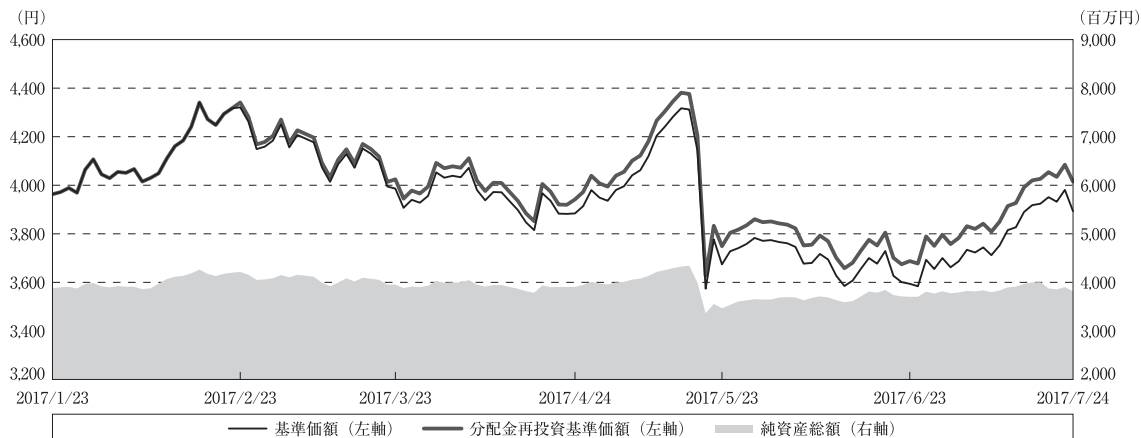
(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

### 作成期間中の基準価額等の推移

(2017年1月24日～2017年7月24日)



第73期首：3,963円

第78期末：3,893円 (既払分配金(税込み):120円)

騰落率：1.3% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2017年1月23日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

### ○基準価額の主な変動要因

当作成期末(2017年7月24日)のLM・ブラジル高配当株ファンド(毎月分配型)(以下、当ファンド)の基準価額は3,893円(分配金控除後)となりました。当作成期の当ファンドのパフォーマンス(騰落率)はプラス1.3%(分配金再投資ベース)、基準価額は50円(分配金込み)上昇しました。株式要因がプラスとなったことから基準価額は上昇しました。一方、為替要因はブラジルリアル安・円高を反映し、マイナス寄与となりました。

当作成期のブラジル株式市場は小幅上昇しました。

期の前半は、インフレ環境の改善が市場予想を上回るペースで進み、ブラジル中央銀行（BCB）が積極的な利下げを継続するとの見方が強まったことなどから、株価は上昇しました。しかし、その後、資源価格の伸び悩みや、ブラジルの財政改革の核となる年金改革法案の行方に不透明感が生じたことなどから、株価は軟調となりました。

期の半ばは、主要国の株価上昇を受け投資家のリスク回避姿勢が緩んだことなどを背景に、ブラジルの株式市場は上昇しました。年金改革法案の成立へ向け進展が見られたことも、株価の追い風となりました。しかし、その後、テメル大統領が汚職隠蔽工作に関わったとする疑惑が生じ、政局の不透明感が強まるとともに、財政改革に遅れが生じるとの懸念が強まったことから、株価は急落しました。

期の後半は、市場は一旦落ち着きを取戻したものの、テメル大統領が検察に起訴されるなど政局の不透明感が引き続き根強いことなどから、上値の重い展開が続きました。しかし、その後、テメル政権の改革の一角を担う労働法改正案が成立したことや、原油や鉄鉱石などの資源価格が底堅く推移したことが好感され、株価は反発しました。

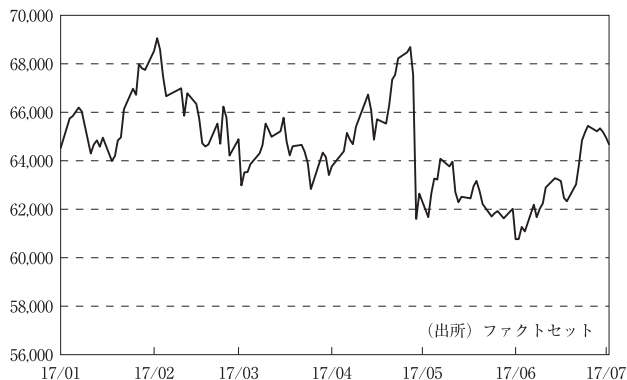
当作成期のブラジルリアル・円相場は、リアル安・円高となりました。

期の前半は、米トランプ政権による景気刺激策への期待感などから米国株式市場が上値を更新し、投資家のリスク資産への選好が高まったことなどを背景に、リアルは対円で底堅く推移しました。しかし、BCBが2017年2月の金融政策委員会（COPOM）において追加利下げを決定し、追加利下げ観測も根強いことなどから、リアルは上値を抑えられました。

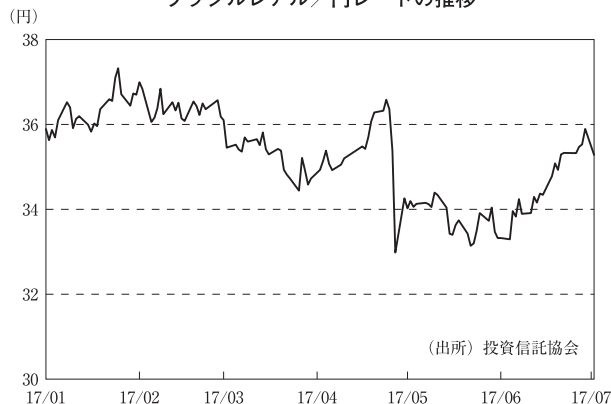
期の半ばは、政局の混乱や財政改革の進捗に関する懸念などを背景に、リアル売り・円買いが優勢となりましたが、年金改革法案の成立へ向け進展が見られたことなどから、リアル買い・円売りが優勢へと転じました。しかし、その後、テメル大統領の汚職関与疑惑が浮上し政局の不透明感が強まったことなどから、リアル売り圧力が急速に強まりました。

期の後半は、市場が落ち着きを取り戻し、リアルは対円で底堅く推移しました。その後、当作成期末にかけては、労働法改正案が成立したことや、欧米の債券利回りの上昇を受け市場全体で円安となった影響などから、リアル買い・円売りが優勢となりました。

ブラジルボベスパ指数の推移



ブラジルリアル／円レートの推移



当ファンドは「LM・ブラジル高配当株マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めます。また、組み入れ外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。当作成期においては、高水準の配当利回りが期待できるブラジル株式への投資を行いました。

分配金

(2017年1月24日～2017年7月24日)

分配金につきましては、基準価額動向や保有株式の配当収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第73期	第74期	第75期	第76期	第77期	第78期
	2017年1月24日～ 2017年2月23日	2017年2月24日～ 2017年3月23日	2017年3月24日～ 2017年4月24日	2017年4月25日～ 2017年5月23日	2017年5月24日～ 2017年6月23日	2017年6月24日～ 2017年7月24日
当期分配金 (対基準価額比率)	20 0.461%	20 0.499%	20 0.512%	20 0.541%	20 0.553%	20 0.511%
当期の収益	20	—	—	20	—	5
当期の収益以外	—	20	20	—	20	14
翌期繰越分配対象額	832	813	793	797	777	763

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。  
 (注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ○今後の運用方針

---

ブラジル経済については、足元では国内景気に底堅さが見られており、労働法改正案が可決されたことから、引き続き経済・財政改革の進展が景気を下支えすると予想されます。ただし、政局の不透明感は依然根強く、テメル大統領の起訴問題や年金改革法案の行方などが、引き続き今後の景気を左右すると予想されます。

金融政策については、政局の混乱に伴う財政改革の進捗状況には注意が必要ですが、インフレ環境の改善が速いペースで進んでいることを背景に、BCBは景気下支えのために緩和スタンスを継続すると予想されます。

為替市場については、政局の動向や財政改革の行方に影響を受け不安定となる可能性があります。ただし、足元の景気に底打ちの兆しがみられる中、ブラジルの金利が依然として相対的に高いことから、海外投資家による資金流入がレアルを下支えすると予想されます。

株式市場については、ブラジルの政局の動向に影響を受ける可能性はあるものの、財政改革の進展や景気回復への期待感が株式市場を下支えすると予想されます。当面は、年金改革法案の行方に注目が集まります。また、BCBによる金融緩和が継続されると予想されることも、株価を下支えすると見込まれます。

# ○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年 1月24日～2017年 7月24日)

項 目	第73期～第78期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 37	% 0.953	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
( 投 信 会 社 )	(18)	(0.458)	委託した資金の運用の対価
( 販 売 会 社 )	(18)	(0.458)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	( 1 )	(0.038)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	4	0.114	(b)売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数
( 株 式 )	( 4 )	(0.114)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) そ の 他 費 用	5	0.125	(c)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	( 4 )	(0.100)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
( 監 査 費 用 )	( 0 )	(0.007)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
( 印 刷 等 費 用 )	( 1 )	(0.017)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用
合 計	46	1.192	
作成期間の平均基準価額は、3,934円です。			

(注1) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。



## ○売買及び取引の状況

(2017年1月24日～2017年7月24日)

### 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第73期～第78期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
LM・ブラジル高配当株マザーファンド	千口 912,094	千円 880,589	千口 1,069,970	千円 1,071,442

(注) 単位未満は切捨て。

## ○株式売買比率

(2017年1月24日～2017年7月24日)

### 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第73期～第78期
	LM・ブラジル高配当株マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	18,258,585千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	14,615,947千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.24

(注1) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2017年1月24日～2017年7月24日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2017年1月24日～2017年7月24日)

該当事項はございません。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2017年1月24日～2017年7月24日)

該当事項はございません。

## ○組入資産の明細

(2017年7月24日現在)

### 親投資信託残高

銘柄	柄	第72期末	第78期末	
		口数	口数	評価額
LM・ブラジル高配当株マザーファンド		千口 4,072,438	千口 3,914,562	千円 3,841,359

(注) 単位未満は切捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2017年7月24日現在)

項目	第78期末	
	評価額	比率
LM・ブラジル高配当株マザーファンド	千円 3,841,359	% 99.9
コール・ローン等、その他	2,215	0.1
投資信託財産総額	3,843,574	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) LM・ブラジル高配当株マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(19,906,823千円)の投資信託財産総額(20,960,023千円)に対する比率は95.0%です。

(注3) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、7月24日における邦貨換算レートは、1ブラジルレアル=35.28円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第73期末	第74期末	第75期末	第76期末	第77期末	第78期末
	2017年2月23日現在	2017年3月23日現在	2017年4月24日現在	2017年5月23日現在	2017年6月23日現在	2017年7月24日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	4,250,952,757	3,984,157,481	3,933,922,458	3,598,122,713	3,731,613,995	3,843,574,176
LM・ブラジル高配当株マザーファンド(評価額)	4,240,445,512	3,978,116,502	3,933,286,745	3,490,957,589	3,730,232,551	3,841,359,801
未収入金	10,507,245	6,040,979	635,713	107,165,124	1,381,444	2,214,375
(B) 負債	36,704,114	31,992,780	27,484,356	132,236,440	28,121,290	28,221,755
未払収益分配金	19,505,008	19,829,455	20,118,097	18,866,698	20,609,159	19,601,911
未払解約金	10,507,245	6,040,979	635,713	107,165,124	1,381,444	2,214,375
未払信託報酬	6,518,604	5,970,457	6,569,068	6,054,744	5,973,174	6,244,154
その他未払費用	173,257	151,889	161,478	149,874	157,513	161,315
(C) 純資産総額(A-B)	4,214,248,643	3,952,164,701	3,906,438,102	3,465,886,273	3,703,492,705	3,815,352,421
元本	9,752,504,373	9,914,727,592	10,059,048,758	9,433,349,125	10,304,579,999	9,800,955,819
次期繰越損益金	△5,538,255,730	△5,962,562,891	△6,152,610,656	△5,967,462,852	△6,601,087,294	△5,985,603,398
(D) 受益権総口数	9,752,504,373口	9,914,727,592口	10,059,048,758口	9,433,349,125口	10,304,579,999口	9,800,955,819口
1万口当たり基準価額(C/D)	4,321円	3,986円	3,884円	3,674円	3,594円	3,893円

<注記事項>

(注1) 元本の状況

当作成期首元本額

9,791,871,980円

当作成期中追加設定元本額

2,243,982,430円

当作成期中一部解約元本額

2,234,898,591円

(注2) 元本の欠損

純資産総額が元本額を下回っており、その差額は5,985,603,398円であります。

## ○損益の状況

項 目	第73期	第74期	第75期	第76期	第77期	第78期
	2017年1月24日～ 2017年2月23日	2017年2月24日～ 2017年3月23日	2017年3月24日～ 2017年4月24日	2017年4月25日～ 2017年5月23日	2017年5月24日～ 2017年6月23日	2017年6月24日～ 2017年7月24日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	369,707,361	△ 299,919,073	△ 75,728,500	△ 175,896,771	△ 57,802,780	318,593,407
売買益	379,940,579	3,637,066	456,940	26,170,216	67,691	334,229,405
売買損	△ 10,233,218	△ 303,556,139	△ 76,185,440	△ 202,066,987	△ 57,870,471	△ 15,635,998
(B) 信託報酬等	△ 6,691,861	△ 6,122,346	△ 6,730,546	△ 6,204,618	△ 6,130,687	△ 6,405,469
(C) 当期損益金(A+B)	363,015,500	△ 306,041,419	△ 82,459,046	△ 182,101,389	△ 63,933,467	312,187,938
(D) 前期繰越損益金	△1,668,253,204	△1,286,699,491	△1,584,245,201	△1,536,935,425	△1,727,026,418	△1,700,626,529
(E) 追加信託差損益金	△4,213,513,018	△4,349,992,526	△4,465,788,312	△4,229,559,340	△4,789,518,250	△4,577,562,896
(配当等相当額)	( 806,712,784)	( 821,343,069)	( 817,838,462)	( 748,175,498)	( 817,969,291)	( 762,485,629)
(売買損益相当額)	(△5,020,225,802)	(△5,171,335,595)	(△5,283,626,774)	(△4,977,734,838)	(△5,607,487,541)	(△5,340,048,525)
(F) 計(C+D+E)	△5,518,750,722	△5,942,733,436	△6,132,492,559	△5,948,596,154	△6,580,478,135	△5,966,001,487
(G) 収益分配金	△ 19,505,008	△ 19,829,455	△ 20,118,097	△ 18,866,698	△ 20,609,159	△ 19,601,911
次期繰越損益金(F+G)	△5,538,255,730	△5,962,562,891	△6,152,610,656	△5,967,462,852	△6,601,087,294	△5,985,603,398
追加信託差損益金	△4,213,513,018	△4,365,274,183	△4,485,906,409	△4,229,559,340	△4,805,997,368	△4,591,838,734
(配当等相当額)	( 807,697,646)	( 806,105,009)	( 797,800,623)	( 748,434,907)	( 801,662,206)	( 748,219,136)
(売買損益相当額)	(△5,021,210,664)	(△5,171,379,192)	(△5,283,707,032)	(△4,977,994,247)	(△5,607,659,574)	(△5,340,057,870)
分配準備積立金	4,682,258	-	-	4,156,052	-	-
繰越損益金	△1,329,424,970	△1,597,288,708	△1,666,704,247	△1,742,059,564	△1,795,089,926	△1,393,764,664

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の50相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	第73期	第74期	第75期	第76期	第77期	第78期
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	24,187,266	0	0	23,022,750	0	5,326,073
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	0	0	0
(C) 収益調整金	807,697,646	821,386,666	817,918,720	748,434,907	818,141,324	762,494,974
(D) 分配準備積立金	0	4,547,798	0	0	4,130,041	0
分配対象収益額(A+B+C+D)	831,884,912	825,934,464	817,918,720	771,457,657	822,271,365	767,821,047
(1万円当たり収益分配対象額)	( 852)	( 833)	( 813)	( 817)	( 797)	( 783)
収益分配金	19,505,008	19,829,455	20,118,097	18,866,698	20,609,159	19,601,911
(1万円当たり収益分配金)	( 20)	( 20)	( 20)	( 20)	( 20)	( 20)

## ○分配金のお知らせ

	第73期	第74期	第75期	第76期	第77期	第78期
1万口当たり分配金(税込み)	20円	20円	20円	20円	20円	20円

### ◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

### ◇分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

### ◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）にわかれます。

分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

### ◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

## &lt;LM・ブラジル高配当株マザーファンド&gt;

下記は、LM・ブラジル高配当株マザーファンド全体(20,850,360千口)の内容です。

## 外国株式

銘柄	第72期末		第78期末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(ブラジル)	百株	百株	千ブラジルレアル	千円		
CIA DE GAS DE SAO PAULO-PR A	3,370	3,556	16,559	584,225	公益事業	
BANCO DO BRASIL S.A.	—	5,296	15,575	549,504	金融	
CIA DE TRANSMISSAO DE ENE-PF	4,685	2,504	16,854	594,628	公益事業	
ITAUSA-INVESTIMENTOS ITAU-PR	47,130	55,153	50,740	1,790,142	金融	
CIA SANEAMENTO DO PARANA-PRF	20,725	14,468	15,437	544,652	公益事業	
CCR SA	—	15,186	26,803	945,630	資本財・サービス	
BANCO BRADESCO SA-PREF	13,534	—	—	—	金融	
GRENDENE SA	7,914	—	—	—	一般消費財・サービス	
IOCHPE-MAXION S.A.	8,173	15,538	26,990	952,240	資本財・サービス	
MAHLE-METAL LEVE SA	9,448	4,973	8,702	307,038	一般消費財・サービス	
COSAN SA INDUSTRIA COMERCIO	5,806	6,486	23,028	812,449	エネルギー	
TRANSMISSORA ALIANCA DE-UNIT	9,746	11,649	26,536	936,204	公益事業	
HYPERMARCAS SA	6,562	8,149	22,876	807,091	ヘルスケア	
B3 SA-Brasil Bolsa Balcao	18,037	12,957	26,951	950,837	金融	
TELEFONICA BRASIL S.A.	7,669	9,920	45,206	1,594,868	電気通信サービス	
DIRECIONAL ENGENHARIA SA	27,297	34,853	19,971	704,581	一般消費財・サービス	
ALUPAR INVESTIMENTO SA-UNIT	10,745	19,022	35,343	1,246,929	公益事業	
BB SEGURIDADE PARTICIPACOES	6,184	9,343	26,627	939,420	金融	
IOCHPE-MAXION S.A.-RIGHTS	2,924	—	—	—	資本財・サービス	
IOCHPE-MAXION S.A. WRT 190420	—	397	256	9,033	資本財・サービス	
AMBEV SA	10,640	12,388	23,302	822,115	生活必需品	
KLABIN SA - UNIT	8,653	27,143	45,084	1,590,593	素材	
AES TIETE ENERGIA SA-UNIT	14,210	14,870	21,651	763,865	公益事業	
合 計	株 数	金 額	243,460	283,859	494,502	17,446,052
銘 柄 数 < 比 率 >	20	20	—	<85.3%>		

(注1) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

## LM・ブラジル高配当株マザーファンド

## 運用状況のご報告

第6期 決算日 2017年1月23日

(計算期間：2016年1月26日～2017年1月23日)

－ 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「LM・ブラジル高配当株マザーファンド」の第6期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 主としてブラジルの証券取引所に上場している株式を中心に投資を行います。</li> <li>2. 主に配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、銘柄の流動性に配慮しながらポートフォリオを構築します。</li> <li>3. 原則として外貨建て資産の為替ヘッジはしません。</li> </ol>
主 要 運 用 対 象	ブラジルの証券取引所に上場している株式を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率	株組入比率	株先物比率	純資産額
	円	%	%	%	百万円
2期(2013年1月23日)	10,842	6.1	95.9	—	30,108
3期(2014年1月23日)	9,923	△8.5	95.4	—	27,699
4期(2015年1月23日)	10,580	6.6	93.9	—	23,659
5期(2016年1月25日)	5,495	△48.1	93.1	—	12,334
6期(2017年1月23日)	9,592	74.6	91.7	—	17,190

(注1) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注2) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率及びリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	株組入比率	株先物比率
(期首) 2016年1月25日	円 5,495	% —	% 93.1	% —
1月末	5,752	4.7	94.9	—
2月末	5,846	6.4	94.0	—
3月末	7,442	35.4	96.3	—
4月末	7,627	38.8	95.4	—
5月末	7,183	30.7	97.1	—
6月末	7,556	37.5	95.7	—
7月末	8,297	51.0	96.0	—
8月末	8,424	53.3	92.6	—
9月末	8,174	48.8	95.3	—
10月末	8,924	62.4	92.9	—
11月末	8,268	50.5	89.0	—
12月末	9,015	64.1	90.6	—
(期末) 2017年1月23日	9,592	74.6	91.7	—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

### 期中の基準価額の推移

(2016年1月26日～2017年1月23日)



### ○基準価額の変動要因

当期末（2017年1月23日）のLM・ブラジル高配当株マザーファンド（以下、当ファンド）の基準価額は9,592円となりました。当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラス74.6%、基準価額は4,097円上昇しました。株式要因、為替要因がともに大きくプラスに寄与しました。



ブラジル株式市場は上昇しました。

期の前半は、中国の追加金融緩和決定や原油価格の持ち直しなどを背景に、投資家のリスク回避姿勢が緩み、株式市場は上昇しました。さらに、ブラジル国内の汚職捜査を巡り、ルセフ大統領の弾劾や政権交代への動きが強まったことが好感され、株式市場は上昇基調となりました。

期の半ばは、米国の利上げペースが後退するとの見方や、テメル暫定政権による財政健全化やブラジル経済底打ちへの期待感が強まったことなどから、株式市場は強含みとなりました。また、原油価格の上昇や、インフレ率の鈍化とともにブラジル中央銀行（BCB）による利下げ期待が浮上したことなども株価の下支え要因となりました。

期の後半は、財政改革進展への期待感が高まったことや、BCBが2016年10月に4年ぶりとなる利下げを決定したことなどから、株価は上昇しました。その後、国内の政局不安が再燃したことや、米国の2017年の利上げペースが予想より速まる可能性が浮上したことなどから投資家のリスク回避姿勢が強まり、株価は軟調となりました。しかし、米国株式市場の上昇や、BCBによる追加利下げなどを好感し、株価は再び上昇基調となりました。

為替市場は、ブラジルリアル高・円安となりました。

期の前半は、中国の追加緩和決定や原油価格の持ち直しなどを背景に、投資家のリスク回避姿勢が緩み、リアル買い・円売りが優勢となりました。さらに、ルセフ大統領の弾劾へ向けた動きが進み、政権交代への動きが進んだことなどから、リアル買い・円売りが強まりました。

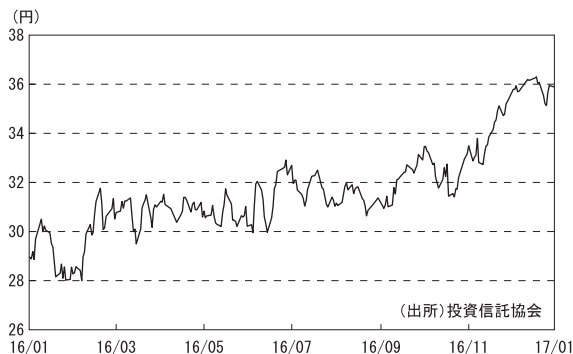
期の半ばは、英国の国民投票で欧州連合（EU）離脱が決定され、投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、一時リアル売り・円買いが優勢となる場面がありましたが、テメル暫定政権による政策運営への期待感などから、リアルは強含みとなりました。その後は、BCBがリアル売り介入を継続したことや、BCBによる利下げ観測が浮上したことなどから、リアルは上値の重い展開となりました。

期の後半は、テメル政権による財政改革進展への期待感や、原油価格の上昇などを受け、リアル買い・円売りが優勢となりました。その後、米大統領選挙後に米国国債利回りが大きく上昇し、新興国資産から米国資産への資金流出懸念が強まったことから、リアルは対円で下落しました。しかし、BCBがリアルを下支えする為替介入を実施したことや、原油価格が上昇したことなどから、リアル買い・円売りが強まる展開となりました。

ブラジル・ボベスパ指数の推移



ブラジルリアル/円レートの推移



当ファンドは、主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めます。また、組み入れ外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。当期においては、高水準の配当利回りが期待できるブラジル株式への投資を行いました。

### ○今後の運用方針

ブラジル経済については、ブラジル政府の歳出上限法案が上院で可決されるなどメル政権による財政改革推進が、景気を下支えすると予想されます。今後は、年金改革法案の審議に注目が集まります。また、BCBがインフレ率の鈍化を背景に利下げを継続すると予想されることも、景気にプラスと見込まれます。

金融政策については、BCBは2017年1月の金融政策決定会合において、政策金利の0.75%引き下げ（13.75%⇒13.00%）を決定しました。インフレ見通しの改善や議会での財政改革審議の進展を受けて、BCBは緩和姿勢を継続するものと予想されます。

為替市場については、ブラジルの財政改革の進捗に加え、原油価格の安定などが、リアルをサポートするものと期待されます。また、ブラジルの景気に底打ちの兆しがみられている一方、日本では日銀が積極的な緩和姿勢を継続していることなどから、リアルは対円で底堅く推移することが予想されます。

株式市場については、政局のリスクは依然燻ってはいるものの、財政改革の進展や景気回復への期待感が、株式市場の牽引役となると予想されます。今後は、年金改革法案の審議に注目が集まります。また、BCBがインフレ見通しの改善を背景に利下げを継続すると見込まれることも、株価の下支え要因となると予想されます。

## ○1 万口当たりの費用明細

(2016年1月26日～2017年1月23日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 )	円 20 (20)	% 0.265 (0.265)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 )	17 (17)	0.215 (0.215)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	37	0.480	
期中の平均基準価額は、7,709円です。			

(注1) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2016年1月26日～2017年1月23日)

### 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ブラジル	百株	千ブラジルリアル	百株	千ブラジルリアル
		309,268 ( 13,961)	536,162 ( 3,796)	367,872 ( 347)	647,398 ( 10)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ( ) 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○株式売買比率

(2016年1月26日～2017年1月23日)

### 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	38,024,952千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	14,077,858千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.70

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2016年1月26日～2017年1月23日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2017年1月23日現在)

### 外国株式

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ブラジル)	百株	百株	千ブラジルレアル	千円	
CIA DE GAS DE SAO PAULO-PR A	3,648	3,370	15,864	569,377	公益事業
CIA DE TRANSMISSAO DE ENE-PF	—	4,685	30,664	1,100,537	公益事業
ITAUSA-INVESTIMENTOS ITAU-PR	54,469	47,130	43,029	1,544,343	金融
CIA SANEAMENTO DO PARANA-PRF	—	20,725	27,253	978,123	公益事業
CCR SA	12,998	—	—	—	資本財・サービス
TUPY SA	10,318	—	—	—	一般消費財・サービス
BANCO BRADESCO SA-PREF	10,662	13,534	42,661	1,531,129	金融
SUZANO PAPEL E CELULO-PREF A	8,205	—	—	—	素材
GRENDENE SA	—	7,914	14,103	506,182	一般消費財・サービス
IOCHPE-MAXION S. A.	—	8,173	10,527	377,828	資本財・サービス
ALPARGATAS SA - PREF	4,913	—	—	—	一般消費財・サービス
MAHLE-METAL LEVE SA	7,721	9,448	20,154	723,342	一般消費財・サービス
COSAN SA INDUSTRIA COMERCIO	—	5,806	23,381	839,160	エネルギー
VALID SOLUCOES SA	3,007	—	—	—	資本財・サービス
TRANSMISSORA ALIANCA DE-UNIT	10,810	9,746	21,441	769,524	公益事業
ODONTOPREV S. A.	19,938	—	—	—	ヘルスケア
EZ TEC EMPREENDIMENTOS E PAR	8,873	—	—	—	一般消費財・サービス
TEGMA GESTAO LOGISTICA	5,983	—	—	—	資本財・サービス
BANCO ABC BRASIL SA	17,358	—	—	—	金融
HYPERMARCAS SA	—	6,562	17,764	637,554	生活必需品
BM&FBOVESPA SA	15,269	18,037	32,864	1,179,524	金融

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末			業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(ブラジル)	百株	百株	千ブラジルリアル	千円		
MULTIPLUS SA	3,291	—	—	—	一般消費財・サービス	
TELEFONICA BRASIL S. A.	10,735	7,669	34,725	1,246,290	電気通信サービス	
QUALICORP SA	6,233	—	—	—	ヘルスケア	
CETIP SA-MERCADOS ORGANIZADO	5,295	—	—	—	金融	
DIRECIONAL ENGENHARIA SA	—	27,297	14,904	534,921	一般消費財・サービス	
ALUPAR INVESTIMENTO SA-UNIT	14,708	10,745	19,578	702,687	公益事業	
BB SEGURIDADE PARTICIPACOES	9,995	6,184	16,902	606,622	金融	
IOCHPE-MAXION S. A. -RIGHTS	—	2,924	128	4,618	資本財・サービス	
BANCO BRADESCO SA-RTS	347	—	—	—	金融	
AMBEV SA	21,740	10,640	18,460	662,562	生活必需品	
KLABIN SA - UNIT	—	8,653	14,130	507,138	素材	
AES TIETE ENERGIA SA-UNIT	20,904	14,210	20,790	746,154	公益事業	
BANCO ABC BRASIL SA RTS	1,017	—	—	—	金融	
合 計	株 数 ・ 金 額	288,449	243,460	439,331	15,767,624	
	銘 柄 数 < 比 率 >	25	20	—	<91.7%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2017年1月23日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	15,767,624	90.0
コール・ローン等、その他	1,746,819	10.0
投資信託財産総額	17,514,443	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産(16,949,385千円)の投資信託財産総額(17,514,443千円)に対する比率は96.8%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、1月23日における邦貨換算レートは、1ブラジルリアル=35.89円です。

## ○特定資産の価格等の調査

(2016年1月26日～2017年1月23日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年1月23日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	17,708,158,398	
コール・ローン等	1,049,495,255	
株式(評価額)	15,767,624,204	
未収入金	721,226,427	
未収配当金	169,812,512	
(B) 負債	518,036,364	
未払金	306,955,890	
未払解約金	211,079,528	
未払利息	946	
(C) 純資産総額(A-B)	17,190,122,034	
元本	17,922,067,253	
次期繰越損益金	△ 731,945,219	
(D) 受益権総口数	17,922,067,253口	
1万口当たり基準価額(C/D)	9,592円	

<注記事項>

- (注1) 元本の状況  
 期首元本額 22,447,060,987円  
 期中追加設定元本額 9,553,705,468円  
 期中一部解約元本額 14,078,699,202円
- (注2) 元本の欠損  
 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は731,945,219円であります。
- (注3) 期末における元本の内訳  
 LM・ブラジル高配当株ファンド(毎月分配型) 4,072,438,353円  
 LM・ブラジル高配当株ファンド(適格機関投資家専用) 13,849,628,900円

○損益の状況 (2016年1月26日～2017年1月23日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	867,420,735	
受取配当金	867,575,939	
受取利息	8,433	
支払利息	△ 163,637	
(B) 有価証券売買損益	7,864,140,519	
売買益	8,581,615,375	
売買損	△ 717,474,856	
(C) 保管費用等	△ 32,544,316	
(D) 当期損益金(A+B+C)	8,699,016,938	
(E) 前期繰越損益金	△10,112,764,421	
(F) 追加信託差損益金	△ 2,180,244,524	
(G) 解約差損益金	2,862,046,788	
(H) 計(D+E+F+G)	△ 731,945,219	
次期繰越損益金(H)	△ 731,945,219	

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。